



魚津市補正予算（案）について （6月定例会 提出案件）

6月定例会に提出する補正予算（案）を以下のとおり編成しましたので、お知らせします。

補正額 205,540千円（補正後一般会計予算総額：19,418,540千円）

【補正内容】

1 一般会計補正予算

（単位：千円）

既定額	補正額	合計	歳出項目
19,213,000	205,540	19,418,540	①重点対策加速化事業（ゼロカーボンシティ推進事業） 104,000 ②交通DX（オンデマンド交通）実用化事業 29,340 ③耐震改修促進事業 6,900 ④園芸産地スケールアップ事業 3,267 ⑤公共施設敷地購入（給食セ、旧上中島小） 36,829 ⑥企業立地助成金 12,010 ⑦コミュニティ助成事業 3,600 ほかに公衆浴場衛生設備改善支援など7事業 9,594

2 補正財源

（単位：千円）

歳入項目	補正額	財源内訳
国庫支出金	139,272	■地域脱炭素移行・再エネ推進交付金 120,000 ■地域公共交通確保維持改善事業費補助金 28,486 ■社会資本整備総合交付金 1,725 ■空き家対策総合支援事業補助金 ▲11,240 ■新型コロナウイルス予防接種健康被害給付費負担金 301
県支出金	5,628	■木造住宅耐震改修支援事業費補助金 3,450 ■園芸産地スケールアップ事業費補助金 2,178
寄附金	100	■教育費寄附金 100
市債	▲5,600	■緊急浚渫推進事業債 600 ■学校教育施設整備事業債 10,700 ■社会教育施設整備事業債 ▲16,900
諸収入	3,750	■コミュニティ助成事業助成金 3,600 ■オンデマンド交通実証運行運賃収入 150
繰越金	62,390	



【拡充】重点対策加速化事業(ゼロカーボンシティ推進事業)

ゼロカーボンシティの実現を目指し、環境省の採択を受けて実施する「重点対策加速化事業（R4～R9）」において、民間事業者が取り組む「高効率空調設備の更新支援事業」を実施する。

【事業費】

高効率空調設備導入補助金：104,000千円(補正後191,700千円)

■補助率等 対象経費の1/2

■対象者 市内民間事業者

■補助要件 既設の空調設備よりも30%の省CO₂効果が得られる更新であることが条件

※同補助金は当初予算でも予算措置しており、拡充分を今回補正対応する。



【事業費】	104,000 千円
【財 源】 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	104,000 千円
【担 当】 生活環境課	23-1004



【新規】交通DX（オンデマンド交通）実用化事業

【目的】

市民バスの利用者減少や運転手不足等の課題への対応及び地域公共交通のさらなる利便性向上を目的として、国土交通省の「共創・MaaS 実証プロジェクト事業」を活用し、既存の市民バスの運行を維持しつつ、令和7年度中をめどにオンデマンド交通の実用化を含む新たな地域公共交通ネットワーク構築に向けた取組を行う。

【事業概要】

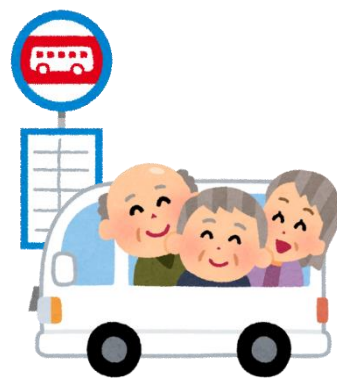
- 共創プラットフォーム※1の立上げ
- オンデマンド交通導入地区の市民、事業者等を対象としたワークショップや実証運行（乗車体験会）の実施
- 利用者のニーズ等を収集・分析し、オンデマンド交通の実用化に向けた運営・運行計画等の策定
- 市民フォーラムの開催※2

※1 市、交通事業者、学術機関、市民バス利用促進協議会等で構成。人流データ等に基づく需要予測や利用者アンケート等から本市の地域性に応じた持続可能なオンデマンド交通の構築と運営を検討する。

※2 R7.3 魚津市まちづくりフォーラムと同時開催

【事業費】

共創プラットフォーム企画運営	： 24,930千円
（データ取得・分析、計画策定等）	
富山県立大学共同研究	： 2,000千円
（住民アンケート実施、分析等）	
オンデマンド交通実証運行	： 2,200千円
市民フォーラムの開催	： 210千円



【事業費】	29,340千円
【財源】	地域公共交通確保維持改善事業費補助金
	28,486千円
	オンデマンド交通実証運行運賃収入
	150千円
	一般財源
	704千円
【担当】	企画政策課 23-1133
	都市計画課 23-1026



【拡充】 耐震改修促進事業

【目的】

住宅の耐震化への関心の高まりから、木造住宅の耐震改修及び危険なブロック塀等の撤去や建替え支援に関する予算を増額することにより、地震発生時の災害の防止及び避難経路等の安全確保の更なる促進を図る。

【概要】

◎木造住宅耐震改修支援事業 6,000千円（補正後9,000千円）

補助対象：以下の全ての要件を満たすもの

- ①木造の一戸建てで階数が2階以下のもの
- ②建物の過半が昭和56年5月31日以前に着工したもの
- ③日本建築防災協会の基準による耐震診断を行ったもの

補助率：耐震改修に要する経費の4/5

補助金額：限度額1,000千円

◎危険ブロック塀等対策支援事業 900千円（補正後1,800千円）

補助対象：避難路に面した耐震基準を満たしていないブロック造及び組積造の塀

補助率：除却又は建替えに要する費用の2/3

補助金額：除却の場合 限度額100千円
建替えの場合 限度額150千円



【事業費】 6,900千円

【財 源】 社会資本整備総合交付金 1,725千円
木造住宅耐震改修支援事業費補助金 3,450千円
一般財源 1,725千円

【担 当】 都市計画課建築住宅係 23-1031



【拡充】 園芸産地スケールアップ事業

醸造用（ワイン）ぶどう産地のさらなる規模拡大を図るため、産地の規模拡大に必要な施設整備や栽培管理機械の導入を支援する。

【事業概要】

園芸産地の生産・販売拡大に必要な機械の導入・施設整備を支援

【事業主体】

株式会社丸八



【事業内容】

①施設整備

（老朽化したぶどう棚の改修、雨よけ施設の設置）

②栽培管理機械導入

（防除機1台、乗用草刈機1台）



【対象経費・補助率等】

- ・総事業費 6,536千円
- ・補助率 1/2（県1/3、市1/6）
- ・実施時期 令和6年7月～ 施設整備・栽培管理機械の導入

【事業費】

6,536千円 × 1/2（県1/3、市1/6） = 3,267千円

【事業費】 3,267千円

【財源】園芸産地スケールアップ事業費補助金

2,178千円

一般財源

1,089千円

【担当】農林水産課 23-1034